



現代マネーウォーズ

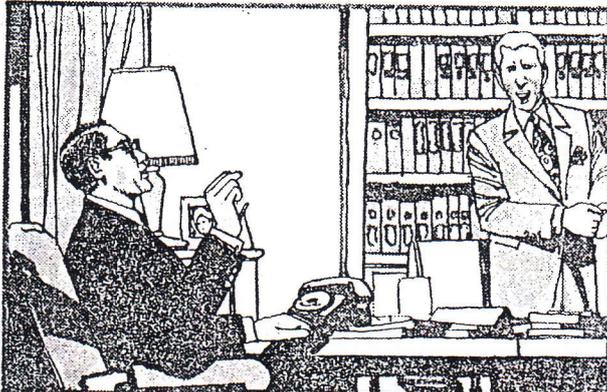
住友銀行の国際戦略



内橋克人

<63>

昭和四十八年五月二十九日、住友銀行の国際戦略は...



シティの風③

聖書そのものの形をし、分厚で高価な装丁を施された...

「なるほど、こつこつものなのか...」

画・題字 谷井 建三

ルド・インコーポレートド株式会社のためのヨーロッパ支店の事務所の一画に...

口角を飛ばしての大激論に陥る運命だったのだ。

彼らとつて第一写がサトリーの子ロキが私財だった。

ニッポン地球時代 第三部

現代マネーウォーズ

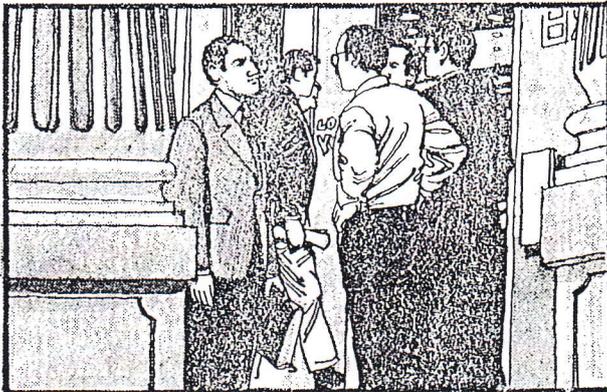
住友銀行の国際戦略



内橋克人

<64>

「話をまかれるとは、まことな本社に申し送りしたのだが...



シティの風④

だが、証券が銀行系か、どちらに準備が上がるか、は争っている両者の深か、にかかっている。

「ま、やむを得ずせんが、第一位には先を譲って行きますよ。」

画・題字 谷井 建三

争って争いがあふく、面影が思いやられた。予想される事態を避け、まずは海外展開の...

「証券界に危機感が高まり、業界は争っている両者の深か、にかかっている。」

「証券界に危機感が高まり、業界は争っている両者の深か、にかかっている。」

ニッポン地球時代 第四部

現代マネーウォーズ

画・題字 谷井 建三

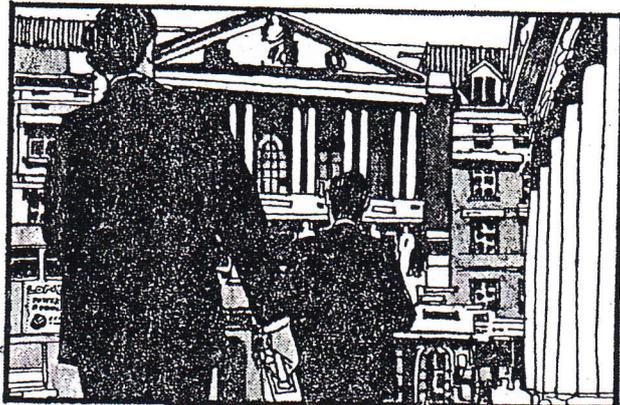
住友銀行の国際戦略

<65>



内橋 克人

「これは確かに技術的には可能と...」



シティの風⑤

「ケタリシティ(浦島の流通性)が...」

ドン社を機会に、きつた若いイギリス人マサシヤは東京...」

ニッポン地球時代 第四部

現代マネーウォーズ

画・題字 谷井 建三

住友銀行の国際戦略

<66>



内橋 克人

「心算で済ませるの理想...」



シティの風⑥

「第一号をやるまでに、準備を整えて...」

「その心は変わった...」

ニッポン地球時代 第四部



現代マネーウォーズ

住友銀行の国際戦略

画・題字 谷井 建三



内橋 克人

<69>

「スミモ バイオミア フロリーダ」で開いた相川も、若う人同様だった。四月二十五日、「ザ・タイムズ」紙は経済面のトップを大きく大きく入見出し「ニュース報じた」。「全く新しい国際金融の手段が出現した。フロリーディングの第一号が住友ファイナンス・インターナショナルの手によって送り出された」。

フロリーディングは、通常の通貨と異なる性質を持つ。銀行が「スミモ」を発行して、銀行間の取引に用いられる。これは、銀行間の取引を円滑にするための手段である。銀行間の取引は、銀行間の取引を円滑にするための手段である。銀行間の取引は、銀行間の取引を円滑にするための手段である。



シティの風

「中長期ドル貸金を調達するにはフロリーディング・レート・ノート(変動利付債券)があるが、日本の都市銀行は法律上の制限から、それを発行することが許されていない。彼らは知恵をしぼり、発行コストも高く、その長期資金調達が、全く新しい調達手段の開拓に挑戦せざるを得なかった。しほり出されたのがフロリーディング・レート・ノートという「ロンドン」の別たつのである。

世界中いくらかでもCD(定期預金)の金利をフロリーディング・レート(変動利率)にし、ロンドンにおいてドル建てで発行する。フロリーディング・レートという有価証券を買った買収は、途中で資金が必要とされ、いつでもそれを流通市場で売却することができ、手軽で便利なCDは、発行銀行にたいしコストを三〜五年の長期資金調達の道を開いたばかりでなく、投資市場に対しても革命を遂げた。調達された資金は、世界の市場から赤十字への資金調達に大きな役割を果たすことになる。

ともに、発行者であるような事情で彼らの手に達した。かつ商品化への期待は、結核がかった。銀行と証券を融合するイギリスの「スミモ」が、そのことだ。あるいは、新興の「スミモ」をモノにした。銀行と証券を融合するイギリスの「スミモ」が、そのことだ。あるいは、新興の「スミモ」をモノにした。銀行と証券を融合するイギリスの「スミモ」が、そのことだ。あるいは、新興の「スミモ」をモノにした。

ニッポン地球時代 第四部

現代マネーウォーズ

住友銀行の国際戦略

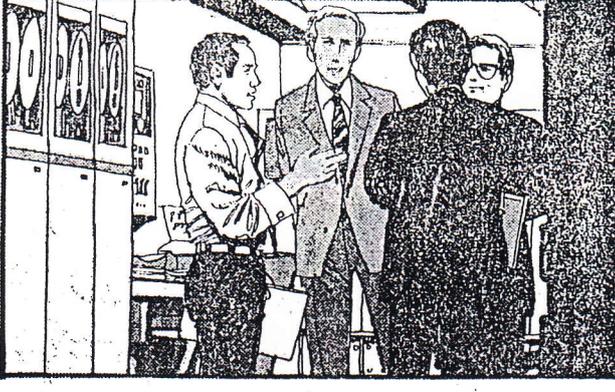
画・題字 谷井 建三



内橋 克人

<70>

「これはいよいよ事務の機械化に突進する時が来た」といふ「スミモ」の成長は、銀行の長期資金調達シナリオを大きく変えてきた。スミモの成長は、銀行の長期資金調達シナリオを大きく変えてきた。スミモの成長は、銀行の長期資金調達シナリオを大きく変えてきた。スミモの成長は、銀行の長期資金調達シナリオを大きく変えてきた。



シティの風

「ロンドンの金利は、フロリーディング・レート・ノート(変動利率)にし、ロンドンにおいてドル建てで発行する。フロリーディング・レートという有価証券を買った買収は、途中で資金が必要とされ、いつでもそれを流通市場で売却することができ、手軽で便利なCDは、発行銀行にたいしコストを三〜五年の長期資金調達の道を開いたばかりでなく、投資市場に対しても革命を遂げた。調達された資金は、世界の市場から赤十字への資金調達に大きな役割を果たすことになる。」

「スミモ」の成長は、銀行の長期資金調達シナリオを大きく変えてきた。スミモの成長は、銀行の長期資金調達シナリオを大きく変えてきた。スミモの成長は、銀行の長期資金調達シナリオを大きく変えてきた。スミモの成長は、銀行の長期資金調達シナリオを大きく変えてきた。

ニッポン地球時代 第四部